



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 “Be Agents of Change” [変革の担い手になろう] 押し寄せる挑戦に応えるために
 アジア会長標語 “New thinking New action!” [新たな思考で、新たな行動を!]
 西日本区理事標語 “Serve as a bridge for the future” [未来に架ける橋]
 中部部長標語 [高めようリーダーシップ 築こうネットワーク]
 クラブ会長標語 「ワイズスピリットと個性を生かして地域へ出よう!!」

2004年2月号

＜今月の聖句＞

兄弟たち、あなたがたは、自由を得るため召し出されたのです。ただ、この自由を、肉に罪を犯させる機会とせず、愛によって互いに仕えなさい。

[ガラテヤの信徒への手紙 5章 13節]

<http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2004年2月例会ご案内

◎第一例会

と き : 2月5日 (木)
 と ころ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00～
 ・ 時期役員について
 ・ DBCについて
 ・ フィリピンワークキャンプについて
 ・ その他
 ドライバー: 吉田 正 君
 当日は食事を準備しますので、出欠は必ずドライバーまで連絡してください。

◎第二例会

と き : 2月19日 (木)
 と ころ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00～

◎その他

- フリーマーケット
 と き : 2月7日 (土)
 と ころ : YMCAロビー
- フィリピンワークキャンプ歓送会
 と き : 2月24日 (火)
 と ころ : 名古屋YMCA

1月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド (1月)	
	在 席 者	16名	第 1 例 会	14名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
例会出席者	15名	第 2 例 会	11名	当 月・現 金		感 謝 ファンド		
当月出席率	94%	部 会 他	名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う＝

1月第一例会報告



03-04 年名古屋地区ワイズメンズクラブ 合同例会ホスト無事終了

1月16日(金)名古屋マリオットアソシアホテル51階「シリウス」を会場として03-04名古屋地区ワイズメンズクラブ合同例会をグランパスクラブがホストとなり開催した。

この例会には名古屋地区5クラブ61名、ゲストクラブとして四日市・津クラブ6名、そしてDBC締結予定クラブの横浜とつかクラブより11名計88名の参加があった。



橋爪中部部長の挨拶

例会第一部では坂倉君の司会により進められ加藤明宏総主事より名古屋Yの活動アピールとワイズへの期待、橋爪中部部長からは中部の現状と課題、そして名古屋地区クラブへの期待等の挨拶があった。又、中部地区のホームページ(担当荒川君)のお披露目があり、お互いのワイズ活動のシェアと情報提供におおいに活用願いたいと報告があった。

例会第二部を三井君司会のもと会食は合同例会の目的の一つである他クラブのメンバーとの交流があり、クラブミックスとした円卓着席スタイルとし、お互いゆっくりと食事をしながら交流を深めるものとした。各クラブ、ゲストクラブの自己紹介とアピール、佐々木君・服部君による迷司会・進行による「チャレンジクイズダービー」のゲームを行い楽しい一時を過ごした。



今年はこの方々が高運のようです

横浜とつかクラブのメンバーもグランパスだけではなく名古屋地区の他クラブとの交流を願い全テーブルに入っていたいただいたがいかげでしたでしょうか。

最後に「YMCAの歌」で合同例会の予定プログラムを終了した。

特にこの例会のためにDBC提携クラブとして横浜とつかクラブに呼びかけたところ三谷会長を始め11名ものご出席をいただき大いに感激をし、感謝を申し上げたい。



献金を総主事に渡す佐々木兄

ホストクラブとして十分なことができたかどうかは分からないが、会場関係での阿部君の働き、陰ながら他クラブとの調整をしていただいた服部君、ほとんど打ち合わせなしで司会の役割を果たした坂倉君・三井君、見事に会計をこなした早川君、同時にそれらを支えた多くの当メンバーの高いパフォーマンス能力に助けられて運営がなされたことに感謝を申し上げます。

吉田 正

皆さん合同例会ご苦勞様でした。皆さんのおかげで大変有意義な時間を過ごせたと思います。当日は日本で一番高い所(価格の高いところじゃないですよ)で合同例会(新年会)を過ごせたと思います。

今回の会長の発想で各テーブルばらばらにクラブの人たちが座った関係で、普段話の出来な

いワイズの方々と話が出来、とても楽しかったです。又、やっぱり着座での会食はおちついて良かったと思います。それからクイズは各テーブルを競わせるとは大変良いアトラクションでしたよ。各テーブルで競争意識が出てみんな真剣でしたね。



真剣に問題に取り組む参加者

でもちょっと問題はむずかしかったです。実は私達のテーブルではほとんど八木さん1人で答えてくれたようなもので、私は1問も出来ませんでした(笑)。

会場はちょっとせまいくらいでしたけど、段上に立つ人が近くに感じられかえって一体感が生まれたくらいじゃなかったでしょうか。

食事もおいしかったし、時間も短く感じられたくらいで良い合同例会でした。ただ、会長には少々企画などで仕事量が多かったので気の毒でした。会長あらためてありがとうございました。

又、戸塚ワイズの方々も多数遠方よりご参加誠にありがとうございました。お楽しみ頂けたでしょうか。



最高の夜景を眺めながら・・・

最後に2年ぶりに名古屋地区のワイズの方々にお会いして感じたことがありました。いつもおなじみの方々に混じって、新しい顔ぶれの方々が多数参加されていた事です。一方お顔を見せていない方々も多々おみえになりました。これは良しととらえるのか？否ととらえるの

か？難しい問題ですが、私は喜ばしい話ととらえています。

皆さんは、参加している人たちの顔ぶれを見て何か感じられましたか？

阿部一雄

とつかクラブ交流プログラム

横浜とつかクラブとの交流



名古屋城にて

合同新年会の翌日、とつかクラブとの交流を行いました。

宿泊先のKKR名古屋三の丸へ朝9時に集合。グランパスの各メンバーの車に分乗して出発。先方の要望により名古屋城の見える所で記念撮影。その後一目さんに長久手のトヨタ博物館へ。途中渋滞に巻き込まれた車も約1台(ビロン号)ありましたが、無事到着。



トヨタ博物館にて

とつかクラブのメンバーは青春時代を思い出すように楽しく、展示されている懐かしの名車の思い出を語ってくれました。何だか親から昔話を聞くかのように今までに増してとつかクラブのメンバーとの親睦が深まったように思いました。



クラシックカーをバックに

全部を見るには時間が短く、一行は昼食会場の「矢場とん」へ。矢場とん社長である東海クラブの鈴木孝幸さんのご配慮により、とてもすてきな場所と取っておきの黒豚に昼食会は盛り上がり、DBCに向けての心の準備は整ったようで、あっという間に散会の時刻となり名古屋駅までお見送り。短い時間ではありましたが中味の濃い交流ができたのかなと思いました。当日は朝早くから運転手を引き受けて頂いたグランパスのみなさん、ビールも飲めずご苦労様でした。その分横浜で飲みましょう。

佐々木忍

横浜とつかクラブを迎えて



合同例会でのアピール

1月23日名古屋地区ワイズ合同例会に出席のため横浜よりたくさんのメンバーに來名いただきました。(例会についてははぶきます)

次の日、とつかのメンバーに少しでも名古屋を味わってもらう為、朝9時30分宿泊先にKKRホテルに集合。とつかのメンバーは疲れも見せず、早朝より付近の散策までしたメンバーもいらっしまったようです。集合後グランパスメンバーの5台の車に分乗し名古屋城前で記念撮影をし名古屋城には入らず、一路長久手のトヨタ博物館へ向かいました。



懐かしのボンネットバスの前で

途中道路工事による渋滞がありましたが、トヨタ博物館にはとつか・グランパス双方ともに懐かしい自動車の数々に楽しいひと時を過ごしました。見学後本日のメインプログラムである「矢場とん」でのみそかつ体験です。



みそカツはお口に合いましたか

矢場とんに到着するとお店は、店外まで行列ができていてびっくりしました。行列を横目に3階の特別室に入り、昨日入荷した黒豚のロースとひれのみそかつそして串かつ（もちろんみそ味）を堪能しました。矢場とんの鈴木社長に感謝。

食事後、とつかのメンバーは横浜で夕方よりワイズ関係のプログラムあるとのことで3月13日の締結式での再会を約し名古屋駅までお送りしました。

横浜とつかクラブのみなさん忙しい中ありがとうございました。

坂倉 洋

DBCに向けて

1月24日（土）に横浜とつかクラブの皆さんとの交流会に参加しました、この日は冬の寒さが少し和らいだおだやかな一日でした。名古屋に住んで8年になりますトヨタ博物館は初

めでで展示されている車の数や種類の多さに驚きました。クラシックカーの実物を見る機会はないので 皆さん一台ごとにじっくりと時間をかけて見ていました。

次の国産車の展示のコーナーにはトヨタ車に加えて各メーカーの車もあり、「昔、乗っていたのはこの車」となつかしく思う場面もあってなかなか楽しい時間になりました。

その後、名古屋市内に戻ってランチになりました。順番待ちの長蛇のお客さんを横目に、用意していただいた特別室へ直行した矢場とんでは、味噌カツがとつかクラブの皆さんにとっても好評で、味噌ソースをお土産にされる方もいました。DBCにむけての話も盛り上がり、今後が期待されます。

服部智子



第二例会報告

- ・ 日 時：1月29日（木）午後7時～
- ・ 場 所：YMCA 407号室
- ・ 出 席：阿部一雄、荒川恭次、服部庄、早川政人、三井秀和、坂倉 洋、下村明子、吉田正 以上8名

1. 合同例会について

吉田会長よりメンバーの協力のもと無事終了したことの感謝の意が述べられた。最終登録者ゲストを含めて88名となった、決算については現在処理中でありプラスの差額が出た場合はニコボックスの「イラン地震緊急支援募金」に上乘せすることを確認した。

2. 横浜とつかクラブとの交流会について

計画されたスケジュールを行い、3月13日（土）のとつかY10周年記念式典DBC締結のために訪問を確認し無事終了した。

（荒川君・佐々木君・坂倉君・下村君・三井君・服部君・早川君以上7名）

3. 2月例会のついて

- 2月例会は「総会」とし次期役員について協議・検討するとした、尚次期会計には早川君にもう一期お願いしてはとの意見がありこのことを時期会長に伝えるとした。
- ドライバー吉田とし、夕食（弁当）があるので出欠席を正確にする
- YMCAでのフリーマーケットを予定どおり2月7日（土）に実施するとし、第1例会時に提供する品物を持参（希望販売価格を記載の上）し値札を決定するとした。提供品の集まり具合により最終的に実施を延期するかどうかを決定する。

4. 3月13日（土）横浜とつかクラブDBC締結式について

- 当初日程より変更になったが、DBCについては予定どおり実施する。参加形態は①とつかY10周年式典・DBC締結日帰り組及び一泊組②夜の懇親会出席組（帰る又は宿泊組）とし出席を確認する。
- 佐々木君に13日の時間的スケジュールを確認願うとした。尚、宿泊先についてはとつかクラブに依頼するとした。
- 橋爪中部部長及び西日本区の事業主査の立会人依頼については服部君が確認するとした。

5. フィリピンワークキャンプ歓送会支援について

- PWCの実施が決定し歓送会を2月24日（火）行うにあたってグランパスとしては予算の中で支援をすることを確認した。歓送会以外にワイズとして支援することがあるか否かについて早急に坂倉君がボランティアセンターに確認するとした。

6. その他

- 3月20日（祝）21日（日）恒例の山田牧場でのスキーを実施する、部屋数に限りがあるので早急に希望者は吉田まで申し込む事とした。

爺ヶ岳スキープログラム



今年もコンディションは最高でした

1月10日 天候が少し不安、家族総勢 59 歳を頭に2歳まで8名、8時に出発が8時30分に出発となり休憩をとりながら12時ごろマルハンロッジに到着しました。昼食をロッジにて済まして午後から各々がゲレンデに、年寄り夫婦は孫たちとゲレンデに加藤海斗くんと孫の葉琉とがよく遊んで助かりました。また莉胡は雪が怖い。空から雪が顔にかかるのがとても不思議でいやらしい。



坂口先生のチビッコスクール

夕方、日がくれるのが早いのでロッジに帰り、そそくさと温泉の準備。何せ大人数なので時間がかかります。大騒ぎで出発。それぞれのメンバーも同じ時間になり皆で出発です。久しぶりの温泉なので気持ちよく一日の疲れが取れます。温泉の後は夕食です。グランパスの諸兄及びゲストは皆顔なじみなのでにぎやかな夕食および酒席です。

皆さんよく飲みよく食べ話も弾み夜がふけるまで楽しく過ごしたようです。(私は早めに休みました)

1月11日天気快晴 風もなく昨日とわけぜんぜん違います 少し動けば汗ばみます今日は坂口兄が子供スキースクールの先生です。



幻想的な雪降る夜

今日は久しぶりにがんばってスキーをするようです 子供たちの体力の方が上ではないのかな？ 坂口兄は大丈夫かな？ 昼頃には皆終了 昼食後 帰路につきました。それぞれいろいろな温泉によって 帰宅です。



今年も楽しく過ごしました

毎年のファミリープログラム 吉田会長ご苦労様でした。出席の諸兄ご苦労様でした

早川 政人



りんどうの蕎麦は日本一です